

夜間パトロールをふりかえる

《協岡交通防犯部部長》

7月26日からの夜間パトロールは、晴天続きで雨天休みはなく、8月4日まで連続10日間行いました。開始時の20時はまだ蒸し暑く汗まみれのパトロールでしたが、窓から時おり聴こえるオリンピックの歓声に励まされました。

成果は、コープさっぽろ横の歩道上に開いた穴（子供の足が入る程度）の発見！

【伝言板】

☆資源回収・9月18日（土）12時 各ごみステーション 毎月第3土曜日

☆こまどり公園、町内清掃 8月8日実施された

☆役員会 9月11日 コープ集会所 18時半

ワクチン接種は努力義務

日本企業の間では、従業員にワクチン接種を義務付ける動きは表面化していない。予防接種法で、ワクチン接種は努力義務と位置付けられており、政府の新型コロナウイルス対策の基本的対処方針も、ワクチンについて「最終的には個人の判断で接種されるもの」としている。企業が従業員に対し、ワクチン接種を強制するのは難しいとみられる。

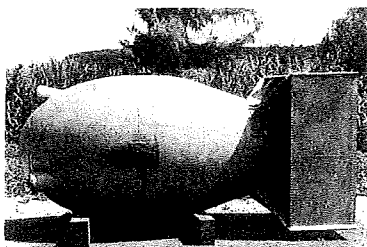
【8月7日付読売新聞より抜粋】

原爆投下から76年

パンプキン爆弾の恐怖

1945年8月9日、長崎に投下された原子爆弾とほぼ同じ形状をしている爆弾。ただし核物質を積んでいないため、投下しても核爆発は起きない。爆弾の軌道や特性を調べたり、パイロットの爆弾投下の練習として、日本全国に落とされた「模擬原爆」である。その丸い形状から、「パンプキン爆弾」とよばれている。7月20日から8月14日にかけて、49発が投下された。

【令丈ヒロ子/作 ・パンプキン！・講談社青い鳥文庫より抜粋】



長崎への原爆は核分裂物質としてプルトニウム239が使われた。長さ3.2m 直径1.5m、重さ4.5トン、爆弾全体がずんぐりとした形だったことから「ファットマン」と言われた。